母ちゃんへ

「スプーン」を「スコップ」、「ストロー」を「ホース」と言い間違えるなど、笑わせてくれてありがとう。あなたの天真と能天気は私の目指すところです。

昔、出稼ぎで父が留守の冬の間、その太くて短い手足で豪雪から家を守ってくれました。で四十度の熱がある時も、を履いて外に出て行ったこと、今も忘れません。父とともに体を張って細い田畑を耕し、子供の私はあなたの忙しさのあまり、たまには八つ当たりもされたけど、今日まで育ててくださいました。

あなたの寝姿は、イビキも豪快だけれど、寝顔ののシワがいつしか消えないものとして刻まれていることも見逃していません。人生の風雪を超えて、美しいとんぼになったのでしょう。

今、六十代半ばにして重たい耕運機をマイカーに、どこへでも出かけて行くかわいい姿に、心の中で「ありがとう」と手を合わせています。

応募時（埼玉県33歳）大日向由美子